

# 主任者 コーナー

## 平成27年度放射線安全取扱部会年次大会 (第56回放射線管理研修会)のお知らせ(3)

### 平成27年度放射線安全取扱部会年次大会実行委員会

平成27年度放射線安全取扱部会年次大会は中部支部が担当します。中部支部ではこれまで名古屋市で年次大会を行ってきましたが、今回初めて北陸の金沢市で開催をすることにして準備を進めています。北陸新幹線が開通し、皆様にとって金沢市が大変身近に感じられるようになったことと思います。是非、年次大会に参加くださるようお願いいたします。以下に概要についてお知らせします。

#### 年次大会概要

- 開催日：平成27年11月26日(木)、27日(金)
- 会場：金沢市文化ホール  
金沢市高岡町15番1号  
(JR金沢駅よりバスで約15分)
- テーマ：放射能・放射線の情報を正しく発信するには

今年度より事前参加登録を開始いたします。受付開始時期等詳細はホームページ (<http://www.jrias.or.jp>) でご確認ください。

	事前登録	当日登録
年次大会参加費	6,000円	7,000円
交流会参加費	5,000円	6,000円

金沢大会は「放射能・放射線の情報を正しく発信するには」というテーマで開催いたします。

4年前の福島第一原子力発電所事故の際に、放射線影響について、メディアを通して、科学

者も巻き込んで大変混乱しました。これも、メディア並びに科学者とも、放射線影響について客観的な立場で正しい情報を伝えることができなかったためと思います。そこで、今回、放射能・放射線に関する情報をメディアに提供する科学者側と放射能・放射線に関する情報を社会に伝えるメディアの相互理解を進め、情報を客観的に正しく伝える方法について検討し、いかにメディアを正しく活用できるか考えていきたいと思っています。

#### プログラム概要(予定)

##### 【11月26日(木)】(1日目)

- 9:00～ 参加受付
- 10:00～10:40 開会・部会総会
- 10:40～11:40 特別講演Ⅰ「放射線安全管理行政の動向」(仮題)
- 11:40～12:00 ポスター発表の紹介
- 12:00～13:00 休憩  
相談コーナー
- 13:00～14:30 ポスター発表
- 14:30～16:15 シンポジウムⅠ(一般公開)  
「核医学による最新診断および治療法」(仮題)
- 16:30～17:30 特別講演Ⅱ(一般公開)「歴史と文化のまちづくり」  
山出 保氏(前 金沢市長、石川県中小企業団体中央会会長)
- 18:00～20:00 交流会(於 金沢ニューグランドホテル)

## 主任者 コーナー

【11月27日(金)】(2日目)

- 9:00～ 参加受付  
9:30～10:50 シンポジウムⅡ「放射能・放射線の情報を正しく発信するには(メディアリテラシーについて)」(仮題)  
10:50～11:00 休憩  
11:00～12:00 特別講演Ⅲ  
12:00～13:00 休憩  
13:00～15:00 シンポジウムⅢ  
15:00～15:20 大会のまとめ、次回大会紹介、閉会

今回の金沢大会では、広く社会に放射能・放射線のことを正しく理解してもらうためにということで、特別講演やシンポジウムを企画しております。シンポジウムの1つ目は、放射能・放射線の医学利用、特に、脳、心臓、がんの最新の診断・治療法に関するテーマを企画しています。内容としては、アルツハイマー病の診断法として、最近注目されているタウイメージングについてや、がん治療法として短寿命の $\alpha$ 線核種を利用した最新治療法等について講演いただく予定です。また、2つ目として、メディアリテラシーに関するシンポジウムも企画しております。これは、放射能・放射線に関する情報をメディアに提供する側と放射能・放射線に関する情報を社会に伝えるメディアの相互理解を進め、情報を客観的に正しく伝える方法について検討し、いかにメディアを正しく活用できるか考えていきたいと思います。

その他、原子力規制委員会の放射線安全管理行政の動向や小動物 *in vivo* イメージングについての特別講演、また、一般公開の特別講演として、金沢市の「歴史と文化のまちづくり」という演題で、前 金沢市長の山出保先生に話をさせていただきます。

### ポスター発表募集

様々な放射線取扱施設で、放射線安全管理等の実務を担当されている方の情報交換の場として、今回もポスター発表を募集します。テーマは大きく分けて以下の4つとなっています。1)放射線取扱施設での施設維持管理・運用・リスク、2)教育訓練・啓発活動、3)分科会・委員会・支部報告、4)震災・地域貢献・環境放射能。しかし、それ以外のテーマで応募されても構いません。できるだけ多く演題を募集しております。多くの方の参加を期待しております。

なお、お申込みは日本アイソトープ協会のホームページ (<http://www.jrias.or.jp>)「平成27年度年放射線安全取扱部会年次大会(第56回放射線管理研修会)のお知らせ」の「ポスター発表募集」からお願いします。お申込みいただいた内容(表題、発表(責任)者)は「ポスター発表一覧」として10月号に掲載する予定です。

○発表申込期限：8月7日(金)

○要旨提出期限：9月25日(金)

### 交流会

11月26日(木)の夕方に金沢市文化ホールの間向かいにある金沢ニューグランドホテルで開催します。多くの方の参加をお待ちしております。

### 【連絡先】

○放射線安全取扱部会事務局

日本アイソトープ協会学術・出版課

〒113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45

☎03-5395-8081 FAX03-5395-8053

E-mail [gakujutsu@jrias.or.jp](mailto:gakujutsu@jrias.or.jp)

### 【金沢市へのアクセスと宿泊に関して】

金沢市へのアクセスには飛行機や新幹線が利用できます。飛行機の場合、羽田、札幌、福

岡, 仙台, 那覇の各空港から小松空港までの便があります。小松空港から金沢市内までは高速バスで1時間ほど掛かります。特に、関東方面から来られる方は、是非、北陸新幹線をご利用ください。東京-金沢間は最短で2時間28分です。関西方面の方はJR西日本・北陸本線のサンダーバードをご利用ください。大阪-金沢間

は最速で2時間33分です。金沢市は日本でも上位の観光都市であり、ホテルなどの宿泊施設もたくさんあります。ただ、北陸新幹線が開通してからは、土、日曜日は大変混み合っています。年次大会後にそのまま観光も考えておられる方は、早めに予約をした方が良いかと思います。

## RADIOISOTOPES 誌投稿論文の募集

RADIOISOTOPES 誌編集委員会では収載論文を募集しております。

論文の категорияは「原著」「ノート」「技術報告」「速報」「資料」等です。日本アイソトープ協会会員以外からの投稿も受け付けます。

投稿論文は和文・英文のいずれかで、投稿料は無料です。ご投稿いただいた論文は査読のうえ、編集委員会にて収載決定をみたものから順次掲載します。収載論文には PDF ファイルと別刷 30 部を進呈します。

### ■投稿方法が簡単になりました

これまでは投稿論文一式を2部印字の上、配達証明のついた簡易書留あるいは宅配便等での送付をお願いしていました。

編集委員会では、投稿規定を改定し、電子データでの投稿に切り替えました。今後は、ファイルを添付したメールを事務局に送信することで受け付けられます。なお、電子データでの投稿が困難な場合には従来通りの紙媒体の投稿も受け付けます。

ご不明の点は RADIOISOTOPES 誌事務局までお

問い合わせください。

### ■J-STAGE 上でオープンアクセスになりました

RADIOISOTOPES は、科学技術振興機構 (JST) の科学技術情報発信・流通総合システム「J-STAGE」のサイトにおいて創刊号 (1952 年) から Vol.57 までを全文公開し、Vol.58 以降は定期購読者に限り全文を公開してきました。

しかし、優れた研究成果を広く国内外に発信するという学術論文誌の責務に鑑み、従来の閲覧制限を撤廃して全文を公開いたしました。

本誌は下記の URL で閲覧できます。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/radioisotopes/-char/ja/>

連絡先：日本アイソトープ協会学術・出版課

RADIOISOTOPES 編集委員会事務局

☎ 113-8941 東京都文京区本駒込 2-28-45

☎ 03-5395-8082 Fax 03-5395-8053

E-mail radioisotopes@jrias.or.jp